

神奈川ウォーキング参加 H23-12

相模西国観音札所巡り

日時：平成24年1月24日（火）二宮駅9：50

コース：二宮駅→二宮町民センター（説明とストレッチ）→吾妻山→二番札所「成就院」→「密厳院」→昼食「にしげん」→一番札所「藤巻寺」→三番札所「小澤寺」→四番札所「浜の堂」→五番札所「蓮華16,700歩院」→<バス>→大磯駅前解散 12,500歩 8.5km（伊藤自宅含め16,700歩）

参加者：山浦L・平山SL、野中先生夫妻・一般を含め、計28人

1/23（月）は別の夫婦グループで「亀戸七福神巡り」と「亀戸天神社」「猿江公園」をウォーキング&食事会。連ちゃんになりますが、山浦さんから新企画「相模西国三十三観音札所巡り」をスタート、「昼食付きウォーク」との御誘いで、参加しました。天候も朝から晴天予報、小ハンドバックの軽装で出発。路面凍結で電車遅れも考慮して20分早く出発。溝口駅までは歩道凍結していたが、南武線2分遅れ、川崎からの東海道も遅れは有りましたが、当初予定9：40より20分早い、9：20到着し、山浦L御夫妻、平山SL、中野先生御夫妻の御迎えを受ける。途中雪も時々チラつく風情、又よし。



ここで今日のコースマップと野中先生の「仏像資料」を戴く。



↑山浦Lの説明



↑平山SL・野中先生の紹介

↑二宮町民センター2階で戸田さんストレッチ：事前了解を得られての事、流石です。寒い野外より助かります。



↑町民センター2階からの風景

↑吾妻山への急な階段登ると、雪の花を咲かせて我々を歓迎してくれました

吾妻山：標高136.2mh



↑丹沢連峰・大山も雲に覆われていた
↓石に刻まれた方角が正確で、今日は期待した富士山も見えません



↑大山をバックに



↑山浦レイ子さんと青山晴美さんの「オカリナ」の練習、山頂公園に鳴り響き皆さん集合



二宮吾妻山は三浦半島と伊豆半島に囲まれた相模湾の中心に位置しているので、東は三浦半島(写真左)と大島が見えるはずである。特に「吾妻山」から西は伊豆半島と富士山が良く見える位置に有ります。今日は晴天予報が曇りになり残念でした。11時頃山を下り、西側の吾妻神社・神明神社方向への遊歩道を下り、「成就院」に向う。 p 2



↑途中の吾妻神社



↑下りの遊歩道平山SL先頭で



成就院:真言宗「二番札所・十一面観世音菩薩」廃寺で不在。

直ぐ下に有る、代理管理している蜜巖院に向う。

蜜巖院



御朱印帳を貰われる方3人の待ち時間を利用して、野中先生の仏像のお話を聴くチャンス！

この後雪がちらつき始めました。

昼食「にしげん」:山浦さんと平山さん下見で見付けられた「金目鯛煮付け」と「お刺身付き」御膳予約済

サービス満点の店主と美熟女姉さん2人



美味しい御膳を見ると、寒い身体が・・・何故か・・・を要求してくる。

12:10~13:00 ゆっくり動き、温まり元気着いたお体で直ぐ近くの藤巻寺に向う。



女将さん？を囲んで熟女連大集合

藤巻寺：真言宗「一番札所・百番観世音菩薩」梅澤山等学院



←彫り物が素晴らしい

本堂に入りお話を聴き、野中さんの仏像解説もして戴く。許可を戴き写真も撮らせて戴きました。p 4

小澤寺：真言宗「三番札所・十一面観世音菩薩」



←左の菩薩を拡大→



↑切り絵「小澤家」本家の御婆さんが説明して戴きました。(写真許可)

浜の堂：真言宗「四番札所・聖観世音菩薩」不在でした。浜辺の直ぐ傍です。



この頃から雪がちらつき始め、平野さんから傘をお借りして、最後の蓮華院に向います。



葛川散策の大サービス
恒例の「ハイ並んで」
人員点呼を兼ねての
集合写真です。

蓮華院：真言宗「五番札所・聖観世音菩薩」



(撮影許可)



↑この御詠歌唱されました
野中先生に仏像の御話し↓



↑御本尊の聖観世音菩薩像と二天王



御茶と御茶菓子も戴き、野中先生の仏像の御話しも聴き、ゆっくり過ごしました。
ご丁寧な御もてなしに厚くお礼を申し上げます。



↑戸田さんクールダウン



↑野中先生挨拶



アフターウォーク in 讃岐うどん屋さん



青山さん入会用写真



←讃岐うどん
藤崎さん長いうどん
なかなか掴めません。
何度目かで成功しました。

編集後記：戴いた資料「相模新西国三十三観音札所」を見ると二宮町（4）・大磯町（8）・平塚市（17）・秦野市（4）の近隣エリア計33ヶ所で、寺の門前と門前間の距離だけを結ぶと54kmとのこと（別の資料）。これに参拝や今回の様に公園等の散策を加えて8回位に分けると、8～10km/回前後のウォーキングになります。昼食付きも最高でした、今後も期待。歴史や自然を見ながら、更にお寺の御堂に上がって御話を聴ける。山浦Lさんと平山SLさん、野中さん、事前折衝を含め深く感謝し、厚く御礼申し上げます。三十三観音「結願」目指しましょう。皆さんに御利益が有ります様に！（失礼な記載や誤記有るやかも、御許しの程）